

「ヴィーナス・ラーチ たてしな」が完成しました！

令和8年3月17日（火）、新たに完成した立科町移住定住促進住宅「ヴィーナス・ラーチ たてしな」の住宅名称看板の除幕式、竣工式、そして施設内覧会を開催しました。

この住宅が、これからの立科町の移住定住を後押しする新たな拠点として、多くの皆様に親しまれることを願っています。建設にご尽力いただいた関係者の皆様、誠にありがとうございました。

1 住宅名称看板除幕式（午後2時～）

建設に携わっていただいた企業23社より、住宅名称看板をご寄贈いただきました。協賛企業の皆様が見守る中、寄贈者を代表して山の辺建築設計事務所の宮坂直志様から両角正芳町長へ目録が贈呈されました。続いて、両角町長、宮坂様、三矢工業株式会社代表取締役の金澤清人様によって除幕が行われ、真新しい看板がお披露目されると、会場は大きな拍手に包まれました。



2 竣工式（午後3時～）

場所を立科町老人福祉センターへ移し、ご来賓や関係者の皆様にご参列いただき、竣工式を執り行いました。式典では、建設事業に多大なるご尽力をいただいた山の辺建築設計事務所様、三矢工業株式会社様、小林木材株式会社様へ、両角町長より感謝状が贈呈されました。



3 内覧会（午後4時～）

式典終了後、再び場所を「ヴィーナス・ラーチ たてしな」へ移し、内覧会が行われました。真新しい室内の様子などは、掲載の写真をご覧ください。



6月1日は人権擁護委員の日です

人権擁護委員は、人権擁護委員法に基づいて、人権相談を受けたり人権の考えを広めたりする活動をしている民間の方々です。人権擁護委員制度は、様々な分野の人たちが人権思想を広め、地域の中で人権が侵害されないように配慮して人権を擁護していくことが望ましいという考えから設けられたもので、諸外国にも例を見ない制度です。

人権擁護委員は現在約14,000名の委員が全国の各市町村に配置され、法務省の人権擁護機関として重要な一翼を担っています。

人権擁護委員の活動と役割

- ・地域の皆さんからの人権に関する相談に応じる「あなたの街の相談パートナー」です。相談は無料で、相談内容は厳守します。
- ・「人権を侵害された」という被害者からの申し出を受け、法務局職員と協力して、対応にあたります。
- ・人権の大切さを多くの方々に知っていただき、また、考えていただくために、様々な啓発活動を行っています。

・人権に関するご相談は、佐久人権擁護委員協議会（長野地方法務局佐久支局内）へご連絡ください。

当町の人権擁護委員のみなさん

- ・ 笹井隆委員
- ・ 川合登巳雄委員
- ・ 田口真順委員
- ・ 田原敦子委員

人権相談はこちら

・ 様々な人権問題の相談
みんなの人権 110番
0570-0003-1110
(全国共通)

※自動音声ガイダンスに従い、番号を入力

- 1番…女性 2番…高齢者
- 3番…障がい者
- 4番…その他の人権
- ・ いじめ、虐待などの子どもの人権問題
- ・ 子どもの人権 110番

(全国共通・無料)

0120-0007-1110
長野地方法務局佐久支局人権
なんでも相談所

0267-67-2272
(祝日除く火・木午前9時～
午後4時)

取引・証明用に使用する「はかり」をお持ちの皆さんへ 令和8年度 計量器（はかり）定期検査のお知らせ

観光商工係

商品の売買に使用したり、各種の証明行為に使用する「はかり」をお持ちの皆さんは、2年に1度の定期検査を受ける必要があります。

今年度は、立科町を対象に、次の日程で実施されますので「はかり」をお持ちいただき、必ず検査を受けてください。

なお、検査には手数料（検査代金）が必要です。

- 日 時 5月25日(月) 午後1時30分～午後3時30分
- 場 所 立科町役場 地下駐車場
- お問合せ 産業振興課 観光商工係 電話 0267-88-8412
長野県計量検定所 検定・検査課 電話 0263-47-4006



立科町の皆さま、こんにちは。

<主な業務内容>

- ・ 空き家の売却、管理業務
 - ・ 不動産仲介
 - ・ 建物解体業者のご紹介
 - ・ 相続に関するお手続きについて各専門家のご紹介
- 上記以外の事でも、お気軽にご相談ください。



ユーカリ不動産

長野県知事(1) 第6000号

【ユーカリ不動産】

代表：小平 秀和

住所：〒384-2211

長野県北佐久郡立科町大字茂田井2228番地

お問い合わせ：yu.karifudousan1006@gmail.com

営業時間：9:00～18:00

定休日：水曜日、祝祭日、年末年始

TEL：0267-78-5655

携帯：090-8843-9826





蓼科牧場ゴンドラリフト・御泉水自然園のご案内

蓼科牧場ゴンドラリフト・御泉水自然園では、町民の皆さんにより親しんでいただくため、乗車料・入園料ともに無料で営業いたします。

大勢の町民の皆さんのご来場をお待ちしております。

※必ず町内居住確認がとれるもの（マイナンバーカード等）をお持ちください。

なお、蓼科牧場ゴンドラリフトの営業時間は下記のとおりとなりますので確認の上ご来場ください。

運行日		営業時間
4/25～ 5/10	毎日運行	午前9時から午後4時30分まで
5/11～ 5/29	運休	
5/30～ 7/10	木曜～月曜運行	午前9時から午後4時30分まで
7/11～ 9/27	毎日運行	午前9時から午後4時30分まで
9/28～11/3	土曜・日曜・祝日運行	午前9時から午後4時30分まで

御泉水自然園は4月25日から11月3日まで毎日開園します。

開園時間は午前9時から午後4時30分までです。

●お問合せ●しらかば高原株式会社 0267-55-6000

ホームページ <https://whitebirch.co.jp>

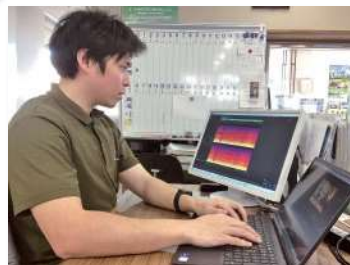


地域おこし協力隊 奔走中、

観光商工係

●観光振興担当
の中村哲也です

日々、信州たてしな観光協会での業務をお手伝いしています。観光客の皆様の窓口対応をはじめ、施設情報の確認・更新、資料整理など、様々な業務にコツコツと取り組んでいます。



その中で継続して取り組んでいるのが、協会員の皆さんの事業を紹介する動画の投稿です。立科町内の宿泊施設や体験施設、レストランなどの魅力を、短い動画で発信しています。例えば、白樺林に囲まれた小さな宿の落ち着いた雰囲気や、自然の中で楽しめるサウナの様子などを、撮影素材を基に編集して、観光協会の公式サイトやSNS(Instagramなど)にアップしています。

まだ投稿数は多くないですが、立科の多様な事業者を知ってもらえるよう心がけています。動画を見た方が「こんなところがあるんだ」「こんなことやっているんだ」「今度行ってみようかな」と思ってくれれば嬉しいです。



季節は、スノーシーズンからグリーンシーズンへの移り変わりの時期。高原の雪が少しずつ溶け、里エリアでは草木が新緑の準備を始めています。こうした季節の変化を映した動画の投稿も、これから増やしていけたらと思っています。

立科の魅力は、協会員の皆さんが日々営む事業にたくさん詰まっています。これからも動画投稿を通じて、少しでも多くの方にその魅力を届けられるよう頑張ります。

「たてしなスマイル交通」バス停を追加しました

昨年10月から開始したデマンド運行※1で利用できるバス停を新たに追加しました。

運行日時、利用料金、利用方法は変更ありません。

ぜひ、ご利用ください。

※1 デマンド運行とは、利用者の予約を受けて、乗降したいバス停だけを最短で運行する乗合バスです。

※2 川西赤十字病院では、町民の無料送迎サービスも行っていますので、ぜひご利用ください。



詳しくは立科町ホームページをご覧ください。

●お問合せ●企画課 企画振興係 電話 0267-88-8403

追加バス停 (4月から利用可能)
川西赤十字病院※2
依田窪病院
中尾
美上下
荒井戸
茂田井入口
旧茂田井保育園
たてしなホーム
共同住宅あんしん

INFORMATION お知らせ

「長野県宿泊税」が6月から始まります

6月1日から長野県内に宿泊される方を対象に、1人1泊につき2000円の宿泊税が課税されます。宿泊税は観光コンテンツの充実や観光客の受入環境整備などの観光振興に活用させていただきます。皆様のご理解・ご協力をお願いします。

■税額…定額制200円

(令和11年6月以降は1人1泊300円)

■対象…宿泊料金が1人1泊6,000円以上の宿泊

△独自に宿泊税を課税する予定の【松本市、軽井沢町、阿智村、白馬村、野沢温泉村】は税額が異なる場合があります。

※詳しくは特設サイトをご覧ください。

<https://nagano-syukuhakuzei.com/>

■問合せ先

県庁観光スポーツ部 山岳高原観光課

電話…026-1235-7247

県庁総務部 税務課

電話…026-1235-7048



INFORMATION 山菜採りの遭難防止

昨年、県下では、山菜採り中に、2件の遭難が発生し、死者2人を含む、3人が遭難しました。

山菜採りに行かれる際は次の点に注意をしましょう。

○入山前に、場所と予定を家族など身近な人に必ず伝えておきましょう。

遭難した場合、場所が特定できなければ、捜索や救助が非常に困難となります。

○携帯電話を持って行きましょう。

携帯電話は、万が一の時の通信手段となります。

自宅や車内に置いていくことなく、必ず携帯して入山しましょう。

○急斜面での滑落に注意しましょう。

足元に十分注意して、滑落の危険のある場所への入山は避けましょう。

○単独での入山は避けましょう。

単独での入山は、万が一遭難した時に救助要請ができない場合があります。できるだけ複数人で入山しましょう。

複数人で入山しても、単独行動をすることなく、同行者の声と目の届く範囲で行動しましょう。

○熊など野生動物に注意しましょう。

野生動物からの危害防止のために、鈴やラジオなど音の出るものを携帯しましょう。

■問合せ先

長野県警察本部地域部 山岳安全対策課

電話…026-1233-0110 (代表)

よい歯の表彰式が行われました

3月19日(木)により歯の表彰式が行われ、3月10日の3歳児健康診査において虫歯のなかったお子さん10名が表彰されました。

表彰式には、6名のお子さんとその保護者が出席され、両角町長から表彰状と記念品、お祝いの言葉が贈られました。

これからも元気いっぱいの笑顔で過ごせるように、家族みんなで歯を大切にできるとよいですね。

表彰式の集合写真と保護者の皆さんからのコメントは、5月中旬頃まで役場入り口において展示していますので、ぜひご覧ください。



図書室だより

お願い

返却期限は守りましょう。本の予約待ちをしている人もいますので借りた本は期限内に返却をお願いします。

教育委員会

中央公民館0267-88-8417

図書室利用案内

- ・お一人5冊まで(新刊本・雑誌は4冊まで)
- ・2週間借りられます

開室時間

- ・月曜～金曜 午前10時～午後6時
- ・土曜 午前10時～午後5時
- ・日曜・祝日 午後1時～午後5時

閉室日

- ・毎月最終の月曜日(その日が祝日の場合は翌日)
- ・5月3日(憲法記念日)5月4日(みどりの日)
- ・年末年始
- ・蔵書点検、館内清掃など特別に決めた日

おはなし会のお知らせ

「ちいさなおともだちのおはなし会」

- 日時 5月27日(水) 午前10時30分～
- 場所 中央公民館 視聴覚室
- 内容 絵本 紙芝居 他
- 対象 未就園児の親子

新着本

「戦国」地球の歩き方編集室(編)地球の歩き方(出版)

戦国時代の日本を感じられる旅を提案するガイドブック。日本の城や古戦場、武将ゆかりの史跡、展示施設など、戦国時代にまつわるスポットを紹介する。

お城の基礎知識や、武具を鑑賞するポイントやコツの巻頭特集あり。



「めだまのスポット」ふたりでさんぽ 田中 達也(作) 福音館書店(出版)

めだまのスポットは、なかよしの二人組。今日も散歩に出かけます。スポットたちが行く先々で、すぽっと座ると、座ったものが別の何かに変身して!?

身近なものが別のものに見えてくる! ミニチュア写真家・田中達也による〈見立て〉の楽しみを味わえる絵本。

「神の蝶、舞う果て」 上橋 菜穂子(著)講談社(出版)

聖域〈闇の大井戸〉で、魔物から聖なる蝶を守る役目を負って暮らしている降魔士の少年・ジェード。ある日、相棒の少女・ルクランが、〈予兆の鬼火〉に触れる事件が起きる。



デジとしょ信州(市町村と県による電子図書館)のお申し込みは、図書室カウンターまでどうぞ!

公民館図書室では、立科町にお住まいの方の申請を受け付けています

デジとしょ信州



●蔵書検索はこちらから

スマートフォン



<https://opac.libcloud.jp/tateshina/>

携帯電話



<https://opac.libcloud.jp/tateshina/wopc/pc/mSrv?dsp=TP>

パソコンは、立科町公式ホームページトップのバナーをクリック!

男女共同参画セミナーのお知らせ

タイトル：歴史は変わる、変えられる—仕事と暮らしの日本史—

男女共同参画セミナーを立科町中央公民館で開催します。

- 講師：横山 百合子氏（国立歴史民俗博物館名誉教授）
日時：6月6日（土） 13時30分～15時30分
場所：立科町中央公民館 大会議室
主催：立科町男女共同参画推進委員会
共催：長野県男女共同参画センター“あいとぴあ”

2020年の国立歴史民俗博物館「性差の日本史」の展示資料等を参照しながら、女性労働の歴史を、女髪結などの例から考えます。古代から近世に至る日本の社会の中で、ジェンダーはどのような意味を持ち、どのように変化してきたのかを学び、歴史からジェンダー平等について考える一日にしませんか。ご来場をお待ちしております。

●お問合せ●立科町教育委員会 社会教育人権政策係 0267-88-8416（直通）

中央公民館及び周辺施設整備は 一時中断することとなりました

企画振興係

中央公民館及び周辺施設整備計画は、昨年度（令和7年度）に整備の基本構想(方針)を策定し、本年度（令和8年度）に必要な測量や地盤調査、基本計画策定、基本設計を行い、令和12年度の供用開始を目指して整備を進める予定でした。

この調査、基本設計等にかかる費用を含む令和8年度一般会計予算案は、3月定例議会に提案し議会において審議いただきましたが、3月18日の採決において、調査、基本設計等にかかる予算額（6,006万円）を削除する修正案が賛成多数で可決されました。このため、中央公民館をはじめとする周辺施設の整備事業については、先に進めることができなくなりました。

町としては、この議会の判断を真摯に受け止め、整備は一旦立ち止まることとしました。今後の整備の方向性については未定です。町民の皆さんには、ご理解をお願いします。

●修正案の主な理由は以下のとおりです。

- ・住民説明会への参加者が少なく、住民全体の意向が十分に反映されていない。
- ・事業費15億円の金額が先行していた。
- ・小中学校の施設整備など、長期的な財政計画との整合が不十分である。

中央公民館など周辺施設整備構想（方針）の 住民説明会を開催しました。

3月8日(日)午後3時からと、3月11日(水)午後3時、午後7時からの計3回、中央公民館等周辺整備についての住民説明会を開催しました。39名のみなさんにご参加いただき、多くのご意見をいただきました。



●お問合せ●企画課 企画振興係 電話 0267-88-7315



相談時間等

- 立科小学校/午前9時～午前11時30分
電話0267-56-3131 (呼)
 - 立科中学校/午後2時～午後5時
電話0267-56-1076 (呼)
 - 立科町児童館/
午前11時50分～午後1時40分
電話0267-56-0248 (呼)
- (担当 指導主事 中島一彦)

指導主事だより

なんだか うれしい

教育委員会



未来は自分たちで決める!

堀 時成

長野県
立科小学校
児童会長候補
新しく楽しく党
新人

仲間に
橋を架け続けたい

- 他学年とのふれあい
- 朝の時間のグループ集会
- 50周年の記念品を
みんなでつくる

11歳

ほくたちが立科小を創る



私が笑顔をふりまいていく!

学校は
友達と話したり、遊んだり、
助け合いながら
挑戦する場

○「立科小学校大好き」
の気持ちを土台に
学校を変える!

○一年生と仲良くなろう

○みんなで作り上げる
児童会まつり

11歳

箕輪 優月

みのわ ゆづき

長野県
立科小学校
児童会長候補
笑顔で突破党
新人

この度、児童会長に立候補した5年2組の堀 時成です。ほくが児童会長に立候補した理由は二つあります。一つ目はみんなが明るく楽しいと思える立科小学校にしたいと思っていることです。今の児童会でたてわり班での活動が増えて、他学年とのコミュニケーションをとる機会が増えていきます。ほくは、**学年を超えて楽しい時間を一緒に過ごすことで、仲良くなることができると**思います。なので、たてわり班での活動をもっと増やして、より明るく楽しい立科小学校にしたいと考えています。

二つ目は、**みんなが協力できる場を作りたい**と思っていることです。十月の音楽会の時、初めてのアコーディオンをあまりうまく弾くことができませんでした。けれど友達に弾き方のコツを教えてもらい、練習したことで本番は上手に演奏することが出来ました。ほくは一つの目標に向かって協力し合うことで、一人ではできないことも、できるようになると思います。**みんなが協力できるような活動をしていきたい**と考えています。

ほくが児童会長になったらみんなが協力できる、明るく楽しい立科小学校にします。それを実現するために、毎月一回朝の時間に仲良しグループ集会をします。そこでは体育館でたてわり班ごとに遊んでみんなで仲良く楽しくできるようにします。また児童会祭りで全校でアイデアを出し合って、それをものに各委員会で企画を考えて、みんなが楽しめる児童会祭りに行きたいです。

最後に、来年度立科小学校は開校五十周年になります。それに合わせて、全校みんなで協力して、一つの記念作品を作りたいです。他にもみんなが知らないような立科小学校についてのクイズなどをして、**みんなで立科小学校開校五十周年を祝いたい**です。

ほくは五年生キャンプの時、**みんなが何をしたいか、どうしたいかを聞いて意見をまとめること**をしてきました。そして、みんなと協力しながら計画を立て、キャンプを成功させることができました。またスポーツ少年団のバレーボールでは、日々の練習を続け、試合で仲間と声を掛け合ったりするチームプレーをしてきました。つらい練習や厳しい試合もありましたが、あきらめずに一生懸命取り組み、やりぬく力、あきらめない心、みんなと協力することの大切さを得ました。ほくなら明るく楽しい立科小学校にしていけます。**一緒によりよい立科小にしていきたいと思います。**

このたび、児童会長に立候補しました5年1組の箕輪優月です。私は、この立科小学校が大好きです。学校は、勉強をする場所でもありますが、友達と話したり、遊んだり、助け合いながら、新しいことに挑戦したりできる場所でもあります。

私は、皆さんと力を合わせ、立科小学校がもっと楽しく、みんながもっと仲良くなれる学校にしたいと思い、児童会長に立候補しました。学校全体を引っ張るリーダーとして、皆さんの役に立ちたいと思います。

私はこれまでの学校生活の中で、みんなの意見を聞き、まとめることの大切さを学んできました。**意見が違うときでも、話し合えば必ず良い答えが見つかることを体験してきました。この経験を生かして、みんなの声をしっかり聞き、学校全体に届けていきたい**と思います。

そのために、私が児童会長として取り組みたい活動は3つあります。一つ目は、「1年生と仲良くなろう運動」です。1年生は、まだ学校になれていなくて、不安なこともたくさんあります。でも**上級生の私たちが声をかけたり、遊んだり、手伝ったりすれば、きっと安心して学校生活を楽しめる**ようになります。この活動を通して、新入生が早く学校になれるようにしたいです。

二つ目は、「学校に来るのが楽しくなるための活動」を行いたいです。学校には運動会や学習発表会、児童会祭りなど、楽しい行事がたくさんあります。準備や運営を工夫して、誰もが参加しやすく、思い出に残る行事をふやし、みんなが楽しいと感じてくれる学校を目指します。

三つ目は、「笑顔」のあいさつ運動です。あいさつは、学校全体を明るくする力があります。私は、まず自分から元気にあいさつし、みんなが気持ち良く過ごせる学校づくりを進めます。**みんなが笑顔で気持ち良いあいさつができる事と、素直に「ありがとう」と言える学校**を目指します。

私は、**児童会長は一人で学校を変える役割ではない**と思っています。みんなと一緒に考え、行動し、協力しながら学校をより良くしていく存在だと思っています。だからこそ、私は皆さんの力が必要です。

どうか、私にみなさんの想いを託してください。みなさんの大切な一票を私に預けてください。そして、みんなで力を合わせて、もっと楽しい立科小をつくっていきましょう。最後まで聞いてくれて、ありがとうございます。

立科小学校児童会長選挙立会演説会。言葉が染みわたるように、全校の子どもたちに行き届いていきます。時成君、優月さんの語りかける言葉に力がありました。思わず、聞き入ってしまう…演説会に立ち会った先生方からも「すごい!」の声が異口同音に聞こえてきました。経験も踏まえ、語る二人の物語が、聞き入る子どもたちを勇気づけ、仲良くすることへの期待感を生み出しているようでした。相手を傷つける言葉のやりとりが平然と行われる社会の風潮を思いつつ、「もっとしっかりしろよ大人」の言葉を自省を込めてつぶやいています。うまくいかないことの一切を他者にぶつけ、不満や批判やクレームばかりでは、自分を育てることを捨てているようにも思えるのです。立科小学校での暮らしを共にする仲間たちに向かって語り出す二人の姿の中に、そして伝える言葉の中に自分の暮らしに責任をもって、まずは自分が行動する…そんな豊かで力強い意志が伝わってきます。



相談時間等

- 立科小学校/午前9時～午前11時30分
電話0267-56-3131 (呼)
- 立科中学校/午後2時～午後5時
電話0267-56-1076 (呼)
- 立科町児童館/
午前11時50分～午後1時40分
電話0267-56-0248 (呼)

(担当 指導主事 中島一彦)

指導主事だより

なんだかうれしい

教育委員会

桜の朝に歩き出す

～立科小・中学校で入学式～



立科小学校校庭沿い桜 4月6日

立科小学校、校庭と校舎の間に立ち並ぶ桜並木の見事さ。体育館横の桜の大木は校舎の真ん中から子どもたちを見守り続けてきた威厳のある美しさを漂わせています。

ほころび始めて赤みを帯びていた芽が一気に開花した入学式の朝。

桜が開花する中で入学式が行われたのは、創立70周年の今年、また学制発布当時の立科町の学校の150年の歴史の中で初めての事なのだと思うのです。

朝、ほころび始めた芽が、入学式の最中にあちらこちらで花を開花させていく。開花の音が聞こえてくるようにも思えました。

ホワッ、ホワッ・・・と。

目に見えるかのように咲きほころび花びらたち。その花びらやたくさんの人々のあたたかなまなざしの中に入場してきた一年生の子どもたち。はにかみ、はち切れるような満面の笑顔で。

立科中学校では新しい暮らしへの期待と不安を胸に抱きながら、入場した中学一年生たち。中学入学の初心を「自立」と語った堀内貴之校長先生。

何事も自分で考え、判断し、実行すること。自身の決意で「自立」と心の中にしたためよう・・・そう伝えてくださいました。

桜が花を開花させていた入学式の朝。かつて、ここ佐久の地ではあり得なかった情景の中での一日。

わたしたちはたった一回しか生まれることはできない。たった一回しか、この瞬間、この世界を生きることができない。その瞬間でしか見ることのできない桜たちの織りなす風景。

そして今、その桜の古木たちの見守ってくれる下で、はにかみながら、はち切れるような笑顔で、歩き出した子どもたち。

春の光の中を、風の子たちが行きかう。

たくさんの人たちにさわやかな印象を残して、新しい歩みを始めた立科町の子どもたち。ホワッ、ホワッ、のびたい、生きたいと願いながら歩み始めた子どもたちの清らかさと強さ。

祝 **ご卒業**
おめでとう
ございます。
Congratulations.



蓼科高校 39名



立科小学校 41名



立科中学校 39名